

2020年12月2日

報道関係各位

東京建物株式会社

「T-LOGI(ティーロジ)久喜」満床稼働 「(仮称)T-LOGI(ティーロジ)習志野」着工 更に千葉に新規開発用地 2 物件を新規取得

東京建物株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員：野村 均）は、この度、当社が展開する物流施設開発事業第一弾となる「T-LOGI（ティーロジ）久喜」（本年6月30日竣工）が本年10月より満床稼働となりましたこと、併せて、次なる物流施設開発事業として推進中の「(仮称) T-LOGI 習志野」新築工事に着手し、千葉県習志野市および千葉県千葉市において新たに2件の開発用地を確保いたしましたのでお知らせいたします。

「T-LOGI 久喜」は、地上4階建て延床面積約70,700㎡のマルチテナント型物流施設であり、埼玉県久喜市に所在する久喜菖蒲工業団地内に位置しています。東北自動車道「久喜」ICに約2.0km、首都圏中央自動車道「白岡菖蒲」ICに約3.4kmと高速道路にアクセスしやすい立地であることから、埼玉県下はもちろん、首都圏広域から東北エリアまでを配送エリアとすることが可能です。

近隣には住宅地が広がっており、施設の雇用確保の面からも優位性がある立地で、建物内部には従業員の皆様の憩いの場となる「ラウンジ」も整備しています。

この度、入居済テナントに加え、本年10月1日に株式会社ヤナイ（本社：福島県西白河郡、代表取締役：矢内茂）が入居開始となったことを受けて、竣工後3か月で満床稼働を達成いたしました。

また、当社が更なる物流事業用地として千葉県習志野市に昨年取得しました「(仮称) T-LOGI 習志野」についても、2022年2月の開業に向け、新築工事に着手いたしました。首都圏の物流主要エリアである千葉湾岸エリアのうち、特に物流施設の集積がみられる習志野エリアに位置し、高速道・一般道双方での首都圏配送が可能であり、JR京葉線「新習志野」駅にも近く、高い配送ポテンシャルと雇用ポテンシャルを有しております。

当社は前述の二物件に続き、更なる物流施設開発事業として「(仮称) T-LOGI 横浜青葉」、「(仮称) T-LOGI 綾瀬」、「(仮称) T-LOGI あきる野」の各プロジェクトを推進しておりますが、今般新たな物流施設開発事業用地として千葉県習志野市・千葉県千葉市においても「(仮称) T-LOGI 習志野Ⅱ」「(仮称) T-LOGI 千葉北」の2つの事業用地を確保しました。当社は、物流施設ブランド「T-LOGI」の名のもと、引き続き堅調に推移している物流マーケットの状況を踏まえ、物流施設の開発を加速してまいります。



【T-LOGI 久喜 外観】

<T-LOGI久喜 概要>

所在地	埼玉県久喜市河原井町 8 番地 (住居表示)
交通	東北自動車道「久喜」IC 約 2.0km、 首都圏中央自動車道「白岡菖蒲」IC 約 3.4km
敷地面積	約 33,100 m ²
延床面積	約 70,700 m ²
構造規模	鉄骨造、地上 4 階
用途	倉庫・事務所
設計施工	株式会社鴻池組
P M	株式会社東京流通センター
着工	2019 年 5 月 15 日
竣工	2020 年 6 月 30 日
開業	2020 年 7 月 1 日
デザイン監修	株式会社生活スタイル研究所 ※ブランドロゴマーク開発含む

<T-LOGI久喜 位置図>



<(仮称) T-LOGI 習志野 概要>

所在地	千葉県習志野市芝園二丁目 1 番 92 (地番)
交通	東関東自動車道「湾岸習志野」IC 約 3.8 km JR 京葉線「新習志野」駅徒歩 17 分 JR 京葉線「幕張新駅」徒歩約 8 分 (2023 年春開業予定)
敷地面積	約 14,008 m ²
延床面積	約 33,572 m ²
構造規模	RC/S 造、地上 4 階
用途	倉庫・事務所
着工	2020 年 12 月 1 日
竣工	2022 年 1 月 31 日 (予定)
開業	2022 年 2 月 1 日 (予定)

<(仮称) T-LOGI 習志野 イメージパース>



■新規取得 2 物件

<(仮称) T-LOGI 習志野Ⅱ 概要>

所在地	千葉県習志野市茜浜三丁目 33 番 10 (地番)
交通	東関東自動車道「谷津船橋」IC 約 1.9km JR 京葉線「新習志野」駅 徒歩約 16 分
敷地面積	約 9,722 m ²
延床面積	約 21,290 m ² (予定)
構造規模	地上 4 階 (予定)
用途	倉庫・事務所
開業	2022 年 夏頃 (予定)

<(仮称) T-LOGI 習志野・習志野Ⅱ 位置図>



<(仮称) T-LOGI 千葉北 概要>

所在地	千葉県千葉市花見川区横橋町 1652 番 3 他 30 筆 (地番)
交通	東関東自動車道「千葉北」IC 約 2.9km 京葉道路「武石」IC 約 4.1km JR 総武線「新検見川」駅 バス約 30 分
敷地面積	約 17,743 m ²
用途	倉庫・事務所
開業	2022 年 秋頃 (予定)

<(仮称) T-LOGI 千葉北 位置図>



■当社の今後の物流事業の展開について

昨今の物流分野においては、労働力不足や、荷主や消費者ニーズの高度化・多様化による多頻度小口輸送が進展しています。加えて最近では、在宅勤務の普及を含め新型コロナウイルス感染拡大防止対策による宅配便増加など、EC分野の急拡大を背景に物流効率化の重要性が一段と増しております。また、そのような背景を受けて、物流市場において先進的な大規模物流施設へのニーズや物流施設への投資ニーズも高まっています。

このようなニーズに対応するため、当社グループは、CRE戦略における物流施設開発メニューをより一層充実させ、当社が強みとする用地情報取得ネットワークをより一層活用しつつ、今後関東圏のみならず国内主要物流集積地を中心に立地を厳選し、物流施設の開発を積極展開いたします。

当社のデベロッパーとしてのノウハウを活用し、立地やテナントニーズに応じて、複数のお客様が利用するマルチテナント型やテナントの要望に合わせて施設を提供するBTS型を企画し、事業性の最大化を企図してまいります。

■T-LOGI（ティーロジ）について



私たち東京建物（Tokyo Tatemono）は、企業理念「信頼（Trust）を未来へ」に基づき「安全・安心・快適」な先進的物流施設をお客さまにご提供します。荷物だけでなく、そこに込められたお客さまの“想い”も「運ぶ（Transport）」ことができる、それが私たち東京建物の目指す物流施設開発事業「T-LOGI」です。

ロゴマークには、“T”の文字を力強く伸びやかなアーチを用いて象徴的に表し、お客様と共に更なるステージへと進む架け橋となる様を表現しました。

※ポータルサイトURL：<https://www.t-logi.jp>

■T-LOGI 開発予定物件



※PJ名はT-LOGI 久喜を除き、全て仮称です

■その他のT-LOGI開発予定物件一覧

【(仮称) T-LOGI 横浜青葉】

所在地：神奈川県横浜市都筑区川和町字城古場 654 番 1 (地番)

交通：東名高速道路「横浜青葉」IC 約 3.0 km
第三京浜道路「港北」IC 約 4.6 km
横浜市営地下鉄グリーンライン「川和町」駅
徒歩 10 分

敷地面積：約 7,793 m²(予定)

延床面積：約 17,068 m² (予定)

構造規模：鉄骨造、地上 4 階建 (予定)

開業：2022 年春頃 (予定)

<(仮称)T-LOGI横浜青葉 イメージパース>



【(仮称) T-LOGI あきる野】

※ (仮称) T-LOGI 武蔵引田より改称

交通：首都圏中央自動車道「日の出」IC
約 2.5km
JR 五日市線「武蔵引田」駅徒歩 6 分

敷地面積：約 28,216 m² (予定)

<(仮称)T-LOGIあきる野 イメージパース>



【(仮称) T-LOGI 綾瀬】

所在地：神奈川県綾瀬市深谷上八丁目 6626 番 1 他 11 筆 (地番)

交通：東名高速自動車道「綾瀬スマート」IC
約 2.5km (2021 年夏頃開通予定)

敷地面積：約 11,700 m² (予定)

構造規模：鉄骨造、地上 4 階建 (予定)

開業：2022 年夏頃 (予定)

以上